

PCSA アクションレポート（不正対策研究部会）

平成 30 年 5 月版

第 143 回不正対策研究部会

開催日時 平成 30 年 5 月 25 日（金） 午後 1 時～午後 3 時
 開催場所 PCSA 会議室
 出席人数 部員 10 名、日遊協参加者 2 名、余暇進参加者 1 名、メーカー 1 名、オブザーバー 1 名、合計 15 名
 出席者

<リーダー>

松本 浩 株式会社ヒカリシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム アシスタントマネジャー

<サブリーダー>

倉沢 隆志 株式会社ニラク 法務部 コンプライアンス担当

<部員>

金子 敦 株式会社ダイナム 法務リスク管理部 リスク管理担当

松尾 武 夢コーポレーション株式会社 運営推進部 業務システム構築グループ マネジャー

梅野 唯行 株式会社合田観光商事 業務推進部 セキュリティ課 課長

上野 誠 株式会社ヒカリシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム

春原 正愛 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 監査室 係長

柏 信吾 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 主任

徳永 正宣 株式会社チアエンタープライズ 総務部 法務課長

山本 譲 株式会社三永 営業部 業務推進課 係長

<日遊協参加者> 株式会社マルハン 1 名、株式会社アプリ 1 名

<余暇進参加者>

林 圭介 様 一般社団法人余暇環境整備推進協議会 事務局次長

<メーカー参加者>

大庭 義樹 様 株式会社ユニバーサルエンターテインメント 開発本部 セキュリティ対策室 室長

<オブザーバー>

高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役社長

1) 最新ゴト情報・ゴト被害アンケート(4月)について

アンケート回答 7 社。持ち込み、釘曲げ、右打ち攻略、どつき、レート間移動、電波ゴトなどで、被害件数 14 件、被害額¥749,545-、警察への通報回数、被害届申請、被害届受理が 0 件となっている。各地で猛威をふるった釘曲げの事例、従業員が注意すべき点などの情報を共有した。また、ある遊技台の音量設定が各遊技台でお客の手によって変更できることから、ゴトの際に音量を下げ、鳴り響くはずの警報が聞こえないといった情報を共有した。また、暴れる相手への対処方法、事例、その後の経過などについても情報を共有した。

2) 不正対策研究部会 質問コーナー 2018.5 携帯電話破損対応について

Q1：携帯電話の店舗側の過失による破損事故対応について

Q1-1：どのような補償を行っているか。

Q1-2：免責事項を設けているか（店内告知物やオペレーション）。

Q1-3：店舗側の過失の有無が判別できない場合の対応や詐欺（店舗側の過失である旨の申告）の様な対応があった場合、どのように対応しているか。

回答 6 社で、ほとんどが「店舗側の過失が認められる（確認できる）場合には補償」していた。なお、その後の対応では、修理見積もりを取る、契約している保険会社に対応を依頼などが説明された。また、対応の際には、店舗従業員の判断ではなく、専門部署、又は外部専門家（保険会社）が判断を下す企業がほとんどだった。

3) 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 in 札幌 7月25日～26日について

スケジュールの内容を確認、共有した。

7月25日(水) 1日目

14:45 集合 株式会社合田観光商事 本社前

15:00～17:00 第一部 第44回 PCSA 不正対策勉強会 in 札幌

『最新のゴト情報について』

講師:有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一 様

会場:株式会社合田観光商事 本社 5階「会議室」

18:00～20:00 情報交換交流会 会場:未定(すすきの周辺を予定)

7月26日(木) 2日目

10:00～12:00 第二部 第145回 PCSA 不正対策研究部会 in 札幌

部会員・参加者による最新ゴト情報交換

会場:株式会社合田観光商事 本社 5階「会議室」

12:30 解散 JR 札幌駅前

4) 次回開催

第144回不正対策研究部会

平成30年6月15日(金)

午後1時～午後3時

PCSA 会議室

以上